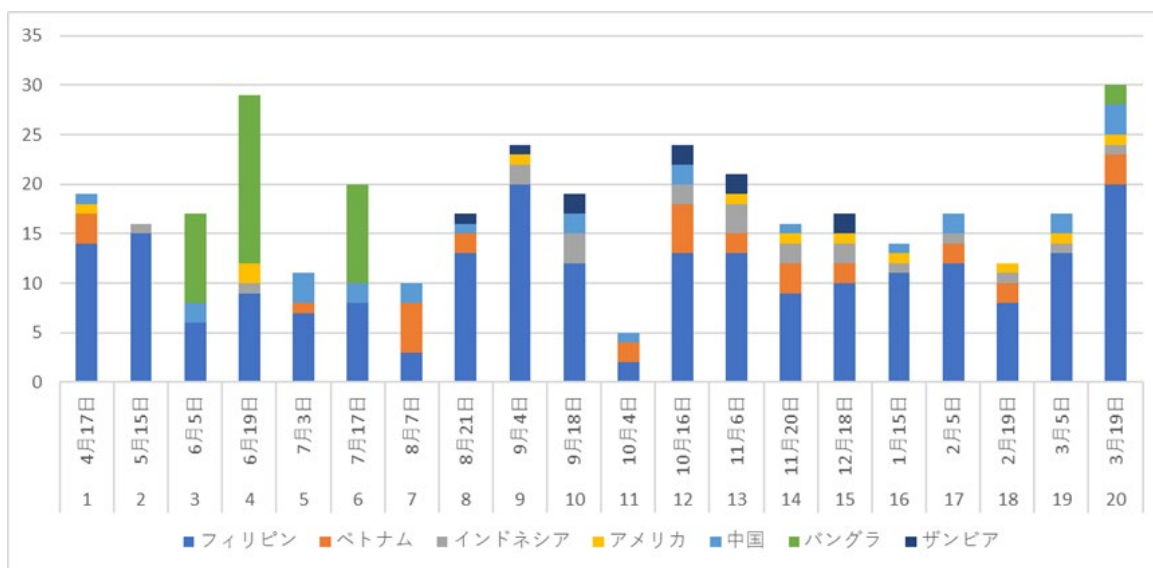


日本語クラブ 2022 活動実績報告

1. 参加人数

述べ人数 (1 回あたりの平均人数)

	高田会場	宮ノ原会場	三高会場	鹿川会場	合計
外国人	168 (8.4)	94 (4.7)	28 (1.4)	65 (3.3)	355 (17.8)
日本人	94 (4.7)	123 (6.2)	77 (3.9)	131 (6.6)	425 (21.3)
合計	262 (13.1)	217 (10.9)	105 (5.3)	196 (9.8)	780 (39.0)



2. その他の活動事例

①高田学習会 (全20回) 会場: 高田交流プラザ (日本語クラブ会場)

*高田会場に参加している子ども (小、中学生) は、保護者がフィリピン人で家庭での学習支援が困難なため、宿題、受験支援の勉強会を行いました。

外国人		スタッフ	その他
子ども	保護者		
79	15	57	12

参加者の状況 (延べ人数)

②日本人支援者オリエンテーション&勉強会の開催

第1回 5月29日@鹿川交流プラザ 講師: 日本語クラブコーディネーター
参加者14名 新規登録者: 3名

第2回 11月23日@三高会館 講師: 県立広島大学 中石ゆうこ准教授
参加者14名 新規登録者: 1名 *江田島市教育委員会1名参加

③広報活動

- ・チラシを配布して参加呼びかけ(牡蠣業者、学校(教育委員会)など)
 - * 沖美ふれあいセンターでの活動に際し、美能漁協、近隣の牡蠣業者に広報
 - * 江田島市職員研修にて日本語クラブの活動紹介(10月12日)
- ・HPの公開(毎回の活動、勉強会の様子を記載) FBもあります。

④日本語能力試験受験支援

- ・N2レベル(福山市会場)、N4レベル(広島市会場)⇒合格
- * 日本語クラブ参加者の受験申込、合格発表手伝い、学習支援、受験日当日の会場まで付添い

⑤イベントでの協力、他機関との連携

- ・地域おこし協力隊大方さん主催: フィリピン人との交流イベント(6月26日) 協力
- ・江田島市国際交流協会主催「夏休み子どもサポートプログラム」(8月26日、27日) スタッフとして協力
- ・宮ノ原隣保館主催「第1回縁づくりフェスタ2022」(9月25日) フリーマーケット出店協力
- ・江田島ロータリークラブ主催「交通安全教室」(11月3日) 参加協力
- ・国際ヒューマンフェスタ実行委員会主催「第3回国際ヒューマンフェスタ」(12月5日) フリーマーケット出店協力
- ・地域おこし協力隊大方さん主催 中学生・高校生の交流会(3月26日) 共催

3. まとめ

日本語クラブの活動は6年目を終えました。コロナ禍の影響を懸念しましたが、予定していた回数は全て滞りなく活動することができました。各会場の参加者、支援者、活動内容の特徴はますます顕著になっており、地域の実情や変化に柔軟に対応する姿勢を持つことも大切だと考えます。

活動を継続する期間が長くなり参加者との距離も近くなったことで、外国人市民から悩みや率直な意見を聞く機会も増えてきました。同時に学校などとの連携を図る貴重な活動の場としても活用される機会もありました。一見小さい事例ではありますが、セーフティーネットになったと言っても過言ではありません。日本語能力試験の受験支援も、教育機関や行政ができないことを行うという意味では、存在意義の一つと言えます。

NHKが技能実習生の事件後の支援策の一環として、日本語クラブの活動を放送(4月7日)しましたが、これらの公的、社会的な広報活動が少しずつ増えることにより、日本語クラブがより多くの人に周知、認識されることと考えます。

国籍を問わず地域住民が気軽に集える貴重な活動の場として、官民が連携を取りながら継続開催していくよう、スタッフ一同が連携を取りながら取り組んでおります。